

Tezukayama
Gakuin
Izumigaoka
Dousoukai

● 青雲

Seiun



インタビュー 松本 隆司

輝く人 4人からのメッセージ

恩師から 米田先生・宮下先生

新幹事大学生キャンパスライフ

同窓会Report

幹事's 同窓生探訪

泉ヶ丘通信

Club Activity Report 2018

卒業生母校に帰る

新任のご挨拶

アドミッションセンターより

泉ヶ丘同窓会in東京

異業種交流会レポート

同窓会より

幹事総会報告

平成30(2018)年度 泉ヶ丘同窓会組織図

運営費の寄付のお願い

第10回 同窓会総会・懇親会のお知らせ



Takashi
Matsumoto

普通科1期生 泉ヶ丘同窓会会長
松本隆司

普通科1期生 泉ヶ丘同窓会会長



常任幹事だけの仲良しクラブに
したくないという強い思い。

interviewer 池田謙吾（普通科6期生） photo by 岸本威也（普通科6期生）

一日はよろしくお願ひします。

松本さんは現在、同窓会会長をお務めになっ
ていらっしゃいます。まず、同窓会に関わるこ
とになったきっかけと今までの経緯を教えて頂
けますでしょうか。

帝塚山学院中学校男子部から1983年の
開校と同時に高校に入学し、1986年に卒業
しました。3年間とも故 橋渡先生が担任でし
た。大学を卒業して社会人2年目の時だった
か、故 前田利次先生からお電話をいただい
て、同窓会の学年幹事に勧誘されたのがきっ
かけです。

1993年の第1回の同窓会総会に出席して、
大学生の後輩たちが幹事として頑張ってくれ
ていたのがとても印象に残っています。

その後、東京勤務と大阪勤務を繰り返して
いましたが、大阪勤務の時は出来るだけ同窓
会活動に携わるようにしていました。東京勤務
時代は、帝塚山同窓会（住吉）の東京同窓
会で泉ヶ丘校の窓口として活動していました。

2013年に5年ぶりに大阪に戻ってきたのを
契機に常任幹事会に出席するようになりました。

2014年に副会長に就任した後、細川前会長
から会長就任の打診をいただき、お引き受け
させていただきました。

一会長に携わってみていかがですか？

常任幹事会に出席するようになった頃から、
同窓会の会則が実態と齟齬ができていたの
で、それを合致させるべきだと思っていました。
歴代の会長・役員の方のおかげで運営
は良い感じでしたので、運営に合わせて会則
を変更するようにしました。前回の幹事総会
で自分が思っていた修正は全て出来たと思っ
ています。

会則に合わせて運営するのでは無く、幹事
の皆さんが気持ちよく運営できたら良いなと
思っています。

あと学校情報委員会と会員交流委員会の
新しい2つの委員会をつくりました。

学校情報委員会は、卒業すると学校で何
が起こっているのかがわからなくなるので、そ
の情報収集・共有と、学校側も同窓会への
要望もあると思いますので、その橋渡しになる
のではと考えています。ご子息・ご令嬢が泉ヶ
丘に在籍している同窓生にメンバーになっても
らっています。

会員交流委員会は、同窓会が常任幹事だ
けの仲良しクラブにしたくないという思いで作
りました。同じメンバーで固定するのではなく、

新しいメンバーをどんどん増やしていけないと
いけないと思っています。

最初の1年間で、こうしたいなと考えていた
ことをだいたい実現できたので、あとはそれら
を上手に運営していければと思っています。

費用削減など、まだまだやり足りない部分も
あるのですが……。

一今後の同窓会をどのようにしたいとお考え
ですか？

それは就任前から思っている事です、会
長になって（卒期があたり）先祖返りみたいにな
ってしまいましたけど、できれば若い人に同
窓会に携わっていただきたいと思っています。
現在は卒期一桁の同窓生が主軸になっていま
すが、二桁の同窓生たちが主になって動かし
てもらえたらと思っています。一気に若返る事
はできないでしょうから、徐々にでも若返らせ
たいです。

先ほどもお話ししましたが、今いるメンバ
ーだけの仲良しクラブにはしたくないので、会員
交流委員会を経由して新しいメンバー、若い
メンバーに繋ぐことができればいいなと思います。

一1期生として学校の開校と共に歩んでこれ
ましたけど、何か印象に残っていることはあり
ますか？

とにかく印象は、すごい広い所で中1と中2
と高1しかいなかったのがガラガラでした。新
品の校舎というのが気持ちよかったですね。
高1から最上級生だったので、偉そうにしてい
たのじゃないかと思います（笑）

生徒数が少ないから先生の目が行き届いて
いて厳しかったと思います。

今から思えば、学校行事があまりなかった
し、生徒会もなかった、クラブも学校が用意
したものしかありませんでした。卒業までに男
子バレー部や柔道部などもできましたけど。

一クラブ活動は何かされていたのですか？

中学で剣道部だった事もあり、剣道部（当
時、木下元校長が顧問）に所属していました。

中学男子部は日曜・祝日も練習があつた
し、3つ上の先輩方が大阪市で優勝するほど
結構強かったのですよ。でもその勢いで練習
はできませんでした。時間も限られていました
し、剣道を専門に教える先生もいなかったし、
部員数も少なかった。

当時、団体試合は7人制だったのですけど
4人で試合をした記憶があります。因みにその
試合で勝ったのは僕だけです（笑）主
将にならせてもらったので、準備体操は私が
考えました。というよりも中学校剣道部でやっ
ていた準備体操を持ち込んだのです。「中学
男子部の火は消さないぞ」って気持ちで。

でも、卒業してから部活を見学にいったら、
顧問の先生が代わられて、準備体操が変わっ
ていたのは悲しかったですね…（笑）

一少し話がそれていきましたが、その頃と今
を比べると学校の様子はいかがですか？

木々が成長しましたよね（笑）
階段の両脇にある木々も今でこそ生い茂っ
て校舎が見えなくなるほどですけど、校舎丸
見えのさみしい木々でしたよね。

生徒数が多くなったのは良かったと思います。
定員よりも多く来てくれているのは本当に嬉し

い事です。発展している感じもありますし。当
時は職員室もガラガラでしたから放課後の補
習などで職員室で勉強することもありました。
今では職員室も賑詰め状態で出来そうにはな
いんですけど。

あと校舎がある事が嬉しい。私が通っていた
小学校は建替えて新しい校舎になってしまっ
たし、中学男子部は校舎ごとなくなってしまっ
ているので……。35年経過していますが、ま
だまだ綺麗ですね。

生徒会もできていますし、管弦楽部とか色ん
なクラブもできています。泉ヶ丘祭も楽しくなっ
ているし、そんな風に発展していると思うとすごく
嬉しいです。そんな学校の同窓会に関われる
事を誇りに思います。

そういえば、中学男子部は泉ヶ丘の校舎が
できる前の更地で授業をやっていたのですよ。

一なかなか興味深い話ですね。詳しく教えて
頂いてもよろしいでしょうか？

中学男子部の体育の先生がラグビー出身
の先生だったのですが、住吉校にはラグビー
ができる広い校庭が無かったので、ある時期、
1週間に1回、隔週だったかもしれないけれど、
体育の授業で泉ヶ丘に来て校舎ができる前の
更地でラグビーの授業をしていました。

帝塚山駅から屋休みに移動して、金剛駅か
ら学院大学のバスで送迎してもらい、5、6時
間目にラグビーの授業をして現地解散。今考
えたらすごい授業をしていたと思いますが、懐
かしい思い出です。

それで泉ヶ丘に移ったらラグビー部があるも
のだと思っていたのですが、サッカー部しかな
くてビックリしました。

一そんな話を聞くと中学男子部は泉ヶ丘の前
身だったって感じがしますね。他にはどんなエ
ピソードがありますか？

中学男子部で泉ヶ丘の制服のアンケートが
ありましたね。詰襟パターンとブレザーパター
ンを見せられて、圧倒的にブレザー希望が多
かったんですけど、蓋をあげると紺の詰襟制
服になっていました。ちなみに中学男子部は
黒の詰襟でした。

一もしかしたら制服がブレザーになっていたか
もしれないんですね。

ブレザーになってほしかったんですけど、大
人の事情だったのかな（笑）。今は無い中学
男子部の話ですが、火を消さない様に語り継
いでいきたいです。

一それはまたの機会にゆっくり取材させていた
だきたいと思います。それでは最後に、同窓
生に向けたメッセージをお願いします。

同窓会というキッチリした組織があるので、
一度同窓会総会や異業種交流会に参加して
みてください。

そこから学年を越えた色々なつながりができ
ると思います。例えば家が近所だったり、仕
事が同業種だったり、兄弟姉妹と知り合い
だったりなど、人間関係に広がりができる良い
機会になりますよ。今の組織は雰囲気もいい
ので、興味があつたら幹事にもなってください。
「泉ヶ丘」という「つながり」を発見していた
だき、皆様で大切にしていきましょう。

一ありがとうございました。

Profile

関西学院大学理学部卒業後、
1991年に野村證券入社、現在に
至る。同社では東京と大阪の勤務
を繰り返し、株式上場予定会社の
アドバイザー業務に従事している。
1993年の泉ヶ丘同窓会設立時
の45名の幹事の一人。2014年に
副会長、2016年より会長。



輝く人

泉ヶ丘校を卒業し、今輝いている 卒業生をご紹介します。

『卒業生の子弟が代々泉ヶ丘に通う伝統』

中井 公美子 (旧姓:中谷)

(国際科1期生)
中谷医科歯科クリニック 歯科部門院長
社会福祉法人すずらん会 わかやま苑 理事長
医療法人匡慈会 伏虎リハビリテーション病院 理事



「あの頃は、先生方も父兄も生徒さんも皆、夢があって、私もお父さんも楽しみで、貴女を泉ヶ丘まで通わせていたのよ。きっと何処のご家族もそうだったと思うわ。」私が「輝く人」への掲載に打診をいただいた。」と伝えると、母は徐々に明るい表情でこう言った。一年半前、父が急逝してから、母はすっかり弱ってしまっているのに……。

私たち国際科一期生は今年50歳を数える。育児も仕事もそれなりに経験してきた今、母のそんな気持ちが良く理解できるし、卒業生の子弟が代々泉ヶ丘校に通う伝統が出来つつあると云う話も納得だ。私たちが在学していた頃は、まだまだ新設校。周囲の期待、先生方の熱意、学生たちの意気込みが所かしこに漲り、美しい学び舎に息吹を吹き込んでいた。時に私は国際科の先生方の熱さについて行けず、思い悩んだ事もあった。そんな時、救いの手を差し延べてくれた友だちや両親、温かく見守ってくださった教科の先生方、根気よく引っ張ってくださった岩崎嘉蔵先生と横川勝先生に感謝の気持ちで一杯だ。

さて、私が卒業後どうなったかと云うと…大阪歯科大学に進学。和歌山県立医科大学口腔外科にて研修医、臨床研修医を経て病院歯科勤務。ついに昨年、どことなく母校の香りがする自分の診療室を持った。併設の介護施設と病院とで連携を取り、咬合の再建から嚥下に至る迄、理想に近い形で日々診療に当たらせていただいている。国際科らしさ!? それは克蘭ケが他院と比べ、圧倒的に外国人が多いことである。

追伸:先日、息子と東日本大震災チャリティコンサートで合奏しました。音楽部の合奏で、卒業生＆関係者のエキストラ受け入れがあればなぁと思います。



『ベランダ』



松本 佳久

(普通科8期生)
アートデザイナー

成績は高校入学からなだかな下降線。

漫画マスターキートンに感化され西洋文学科に入りたいと思い、当時の試験科目である論文を「現国」脇田先生に教えを請うた高3の秋。

僕はもがいていた。

バスの運転手の丁度後ろに絶対座るやつ。パソコン雑誌のプログラミング部門で大賞をとるやつ。首にヘルニア持ってるのに突進してくるやつ。暗記に明け暮れる日々。気軽にしゃべったら敬語を使えと偉そうにする先生。悶々としながら何かを唱えたいが今一つ何かわからない。ただ一つ言えるのはそういうやつらはダサイと思っていた。

そんな僕の憩いの場はベランダだった。漫才したり、紙ひこうきを飛ばしたり、ベランダ野球したり、コンサートライブ行ったり、笑かしあったり。そして、ほんのちよっとした一場面、ドイツからの留学生を呼び止め話していた森田君と見ていた僕。沢山の一場面が重なって未来の自分を創っていく。西洋文学科には行けませんでしたが生徒には続きがあります。

25年後の現在、僕はスペイン、バルセロナで絵を描いています。Yoshi Sislay と言います。昔、ダサく見えてたやつらが今、めっちゃカッコよく見えます。僕の目指すものを持ってた人達。

「自分のやりたいことやってた人達。」

そして、オリジナルを持つこと。子供の頃に興味あったことや、何かをしている時の楽しさを、勉強によって叶えていく事は、僕は出来ませんでしたが、高校生活番外編によって、なりたい自分に気付いていく。もがいていた日々は現在、形を変えて育っています。そんな高校時代を今では「あれがあるから」今あるなぁと楽しく付き合ってます。

みんな、そしてベランダ組ありがとう。脇田先生、採点お願いします。



『環境の変化を楽しむ』



林 英樹

(普通科13期生)
新聞記者

日本経済新聞社の記者として企業を取材しています。東京にいと母校との接点は少なく、中高時代を思い返すことなく過ごしていました。そんなある日、「おもしろい官僚がいる」と聞き、総務省を訪ねることに。ひげを蓄えくりくりとした瞳で、

大きなビジョンを語る。異彩を放つ姿に惹かれ、よもや話で盛り上がる中、ひょんなことから相手も泉ヶ丘の出身ということが分かりました。霞が関で、大阪のしかも当時はまだ卒業生がそれほど多くなかった母校の名前が出てくるとは露ほども思わず、大いに驚きました。それが大先輩、木村公彦さん(普通科3期生)との出会いです。

ただ改めて思い返せば、泉ヶ丘には型にとらわれず、現状に頓着ない、『青雲』を読んでも感じますが、木村さんのようなユニークな方であふれていたような気がします。大阪のぼんぼん・いとさんが多かったからでしょうか、ガツガツ攻めるというよりは人生をどこか鷹揚にとらえ、しなやかに事を構えない。普段は茫洋としているけど逆境には強く突然突拍子もない行動に出る……。そう言えば、緑豊かな住宅街に立つれんが造りの校舎もどこか現実離れた独特な雰囲気がありましたよね。

私自身、30代の終わりが近づいてきました。40歳という年齢は「人生80年」の中間と同時に、20～60代にかかる社会人時代の折り返し地点でもあります。後半戦に向け変化を求めている中、ドイツ留学・赴任話が舞い込みました。正直なところドイツ語どころか英語もダメ(いまだに英検4級で中学生の息子にも並ばれる始末。若菜先生、ごめんなさい!)ですが、絶好のチャンスと飛びつきました。これまでも大学や会社の変更、事件から経済取材、新聞から雑誌と、小さいながらも環境の変化を楽しんできました。生来のものと思っていた、そんなしなやかさこそ泉ヶ丘が育てくれた一番の財産だったのではないかと。木村さんとの出会いをきっかけに、母校への感謝の念、そして往時をなつかしむ気持ちが自然と湧いてくるようになりました。



『繋がりで0→1を創造する』



西井 香織

(26期生)
マーケティングリサーチ会社社長

同窓生の皆さんはじめまして! 26期の西井香織と申します。

現在、近畿大学薬学部の8年生をしながらNEWRON株式会社を創業し、代表取締役を務めながら薬剤師国家試験の勉強に励んでおります。

なぜ8年生…?かという、大学を2年休学し、起業するために上京して修行しておりました。その時期にちょうど東京で帝泉同窓会がある事を知り「帝泉の繋がりを作りたい!」と一人で飛び入り参加した際に知合った泉ヶ丘同窓会の方からのお誘いで、このSeiunにて執筆させて頂くことに至りました。帝泉とはかなり疎遠になっていたのですが、このような機会を頂けて嬉しく思います。

NEWRONでは、ミレニアム世代を中心としたグループインタビューなどの定性調査を主軸に、大手メーカー企業や商業施設向けにマーケティング支援を行っております。「繋がり0→1の場を創造する」というMissionのもと、アイディアソン[※]の企画運営にも力を入れており、行政からの依頼も受けております。

このような案件を通すことで、今まで全く興味のなかったニュースにも初めて目をやるようになりました。それと同時に、今までの学校教育ではこれからの社会に必要な力はなかなか身につかないと痛感致しました。そんな経緯もあり、今は大学の中から0→1人材を生み出すべく仕組みづくりに取り組んでいます。

今後もオープンイノベーションのリーディングカンパニーに成長するべく頑張っ参ります!

私個人でも繋がりを大切にしているので、こちらを見られている同窓生の皆さま、職員の方々、また何かあればぜひお誘いください!

※アイディアソンとは、アイディアとマラソンの造語で、いろんなバックグラウンドをもった人たちが集まって1つのアイディアを作り上げる場のことを指します。



卒業生の皆さんへ

人生とはどう転ぶかわからないものですね。子供の頃、電車の運転手になりたい、パイロットになりたい、野球の選手になりたい等、ポケット一杯の夢を持ち人生の道を歩んでいました。

ただ、少しずつそのポケットからポロリポロリと夢の転げ落ちる音が聞こえ、虚しく思った記憶があります。これが現実でした。

私は、中学・高校とラグビー部に所属し、毎日部活に明け暮れる日々、そんな学生生活のある時、ポケットの片隅に指揮者になりたいという夢を見つけました。ほとんどの夢が消えていった中、この夢だけがポケットの片隅に残っていました。ただ今思えば、消えていったのではなく、自分自身で消し去ったのかもしれませんが……。ともかく、指揮者になりたいという夢のお陰で人生が変わったのです。いや、人生の進むべき道を見つけたというべきでしょう。

その後、音楽大学へ進学します。指揮者になりたいと決めた以上、この夢を諦めることは出来ません。入学後、音楽に対するありとあらゆる勉強をし、学んだ結果、如何に人々に感動を与えるか、与えられるかということに行き着きます。その為には、自分自身の技術を磨かなければならない。その為には、自分自身の知識を向上させなければ

ならないということでした。なかなか自分の思うようにはいきませんでした……。

このように私は自分自身が努力をし実力をつけたら、必ず他の人々を感動させられる(幸せと思ってもらえる)と長い間思い込んでいました。しかし、年齢を重ねて今は違うことを考えるようになりました。まずは自分をとりまく周りの人々の幸せを思うこと。周りの人々が幸せでなければ、自分は幸せではないということです。

卒業生のみなさん。勉学に励んでおられる方、就職されている方、そして家庭に入っておられる方々。いろいろな人生を歩んでおられると思います。いきなり「周りの人を幸せに」は難しいことです。まずは自分自身を幸せにするため、次に、身近な友達や家族を幸せにするために努力をして下さい。できれば最後に、他の人々を幸せに出来るよう努力する人であって下さい。それは回りまわって自分の幸せであり、自分の生きる力となります。そういえば、これに似た表現が泉ヶ丘校の通用門を入ったところにありますね。

そう、『思いやりこそ力』です。私も常にこれが実践できる人でありたいと思っています。

米田 俊二 先生
(音楽)

恩 師 から MESSAGE

懐かしく思うこと

卒業生の皆様お久しぶりです。とは言っても三月の末に、卒業生の皆様より盛大にも退職のお祝い会をしていただきました。

また、現在は教育実習の期間でもあり、本校の卒業生が実習生として、授業にホームルームにと活躍してくれています。土曜日や連休前になると大学生になりたての卒業生が、職員室や教室前を懐かしそうに歩いている姿を目にします。そして、本校の卒業生が教職員として共に働くということも年々増えつつあるように思います。

今年の春には同じ教科の新任の先生が、以前担当したことのある生徒であったことにはたいへん驚きました。世の中というのは狭いのでしょうか。

さらには新入生の保護者が卒業生であったなど、本校はまさしく卒業生ばかりであります。とはいえ、私の身の回りに確かに卒業生はたくさんいるにしても、やはり多くの卒業生の皆様は、学校以外の場で、ある人は全国へ、ある人は海外へ、さまざまな職場、それぞれの領域で、広く、深く

活躍されているのが本当のところでありましょう。

私から見れば、こんな身近に卒業生がいるのだから、わざわざ挨拶しなくともと思いますが、実は多くの卒業生は学校が遠く、懐かしいが近寄れないと感じているかもしれません。

ここどころ何年間かのうちに、本校の中でも人の入れ替りがあり、また新旧の交代もあり、昔からの長年親しんだ人たちが、学校の内外に去るということが続いています。それは時の流れでいたしかたないことでありますが、先ほども言ったように、本校は卒業生が大勢校内にいます。ちょっと立ち寄れば、必ず知り合いにめぐり会うこともできるのです。学校が遠く近寄りたいたいと感じている人も、意外にも身近に帝塚山学院の出身者はいることと思います。

帝塚山学院に思い出を持っている皆様のつながりは本当に尊いものだと思う、今日この頃であります。

宮下 薫 先生
(国語)

新幹事大学生 CAMPUS LIFE

キャンパスライフ

大学に入学して3ヶ月が過ぎ、「毎日が楽しい!」という2人の大学生活を紹介!



谷口 暢

近畿大学 医学部医学科
(33期生)

Tani
guchi
Mitsuru

1Day Schedule

6:00 起床

なかなか朝が弱いです(笑)

9:00 1限目

組織について、学んでいます!

10:45 2限目

この日は顕微鏡を使った実習!なかなか難しいですが、白衣を着て、モチベーション上がってます!

12:15 お昼ご飯

友達と食堂に行きます!メニューが多くて、飽きません!

13:15 3限目

将来、海外でも通用する様に、英語の勉強も頑張っています!

15:00 4限目

遺伝子について学びます。興味のあることはどんどん吸収できて楽しいです!

19:00 バレエレッスン

3歳からずっと続けています。全国コンクールに向けて日々頑張っています!

23:30 帰宅

バレエ、バイトの日は遅いですが、帰宅後も勉強頑張ります!

26:00 就寝

全力で1日を頑張った後の睡眠は最高です!

Voice

勉強、バレエ、部活、塾講師のバイト、そして遊び、とやりたいことは盛りだくさん!全部頑張って、充実した大学生活を送っています

1Day Schedule

7:30 犬の散歩

ほぼ毎日1限からなので早く起きて毎朝犬の散歩をします。

9:00 1限目

授業はほぼ全て英語で行います。先生も外国人なので日常的に英語の練習をします。

12:15 お昼休み

お昼休み 毎日お母さんのお弁当を友達と外で食べます。学校は広々いろんな友達と喋りながら食べるのが楽しいです。

15:00 4限目

コンピュータの授業も英語で行います。授業の中でビデオを見て、聞いて、穴埋めして、話します。そして日常的に英語の本を読んで英語を学びます。

16:45 5限目

留学セミナーという授業で留学のルールや留学先での生活について学びます。留学について具体的な情報を知ることができるのでワクワクします。

19:00 帰宅

学校が終わってからは友達とご飯を食べに行ったり家に帰って家族に1日の話をしたりします。宿題をしたり英語の本を読んでから次の日の準備をして寝ます。

Voice

9月からのアメリカ留学に向けて毎日頑張っています!大学は毎日楽しく充実しています!!



原 萌

近畿大学 国際学部国際学科
グローバル専攻
(33期生)



同窓会 Report

森俊樹先生・宮下薫先生お祝会

普通科4期生 山本 淳史

今年の3月で定年を迎えられた森俊樹先生と宮下薫先生の慰労を兼ねたお祝会を、平成30(2018)年3月24日に心斎橋のレストランバーで開催しました。森先生に担任を持って頂いた普通科4期11期18期と、宮下先生に持って頂いた普通科12期の同窓生が50名以上集まり、にぎやかな会になりました。

またスペシャルゲストとして中学校でお世話になった小池正昭先生にもご参加頂き、乾杯のご発声を頂きました。懐かしい話は尽きることなく、2次会、3次会と続き、気がつけば深夜になっていました。先生方にも遅くまでお付き合いを頂きありがとうございました。

今回は先生方の古稀のお祝いで集まることを約束し散会となりました。

最後に、事前の準備や当日の運営にご協力頂きました幹事の皆様に感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。



登先生感謝の会

普通科5期生 田中 尚寛

去る6月30日、心斎橋の大成閣にて「登先生感謝の会」が催されました。3月に校長をご勇退された登純一郎先生の泉ヶ丘校への30余年のご尽力に感謝の意を示そうと、先生にお世話になった教え子 約100名が駆けつけました。

普通科6期の岸本威也さんの司会のもと午後6時に会が始まり奥様とともに入場された登先生は参加者全員と固い握手を交わし、一瞬にして「登流」で場を盛り上げられました。

普通科1期の松本隆司さんにより先生の泉ヶ丘校での「歴史」が紹介され参加者がそれぞれの在学中の思い出に浸ることができました。

サプライズゲストとして登家のご長男の登丈人さんが奥様に花束を贈呈される一幕があり、奥様の内助の功に皆がうなずき深い共感を覚えました。「今だから聞ける」コーナーでは登先生の愛のむちである「もみじ饅頭」を求める卒業生が現れるなど、2時間余りの宴席はあっという間に過ぎていきました。

最後に登壇された登先生はサッカー人として「現場」に戻られること、帝塚山学院への深い愛を熱く語られ感謝の会は幕を閉じました。

小林先生退官パーティー 兼24期生同窓会

24期生 津村 真実

平成30(2018)年4月29日に小林先生の退官パーティー兼24期生の同窓会を行いました。私たち24期生を6年間担任かつ学年主任として持って下さった小林先生がこの度退職されるということで、そのお祝いを学年全体をあげて行おうと思ったのがきっかけです。

おかげさまで昔お世話になった懐かしい先生方も含め、約85名が集まってくれました。高校を卒業して以来9年ぶりに顔を合わせた人たちも多く、変わらない子や雰囲気変わった子など、みな久しぶりの会話を華を咲かせていました。

小林先生は、私たちにとって帝泉の母でした。それは今でも変わらないと思います。ひとりひとりが本当にお世話になり、その喜びと感謝を噛み締めるようにこの日は過ごしました。この日も小林先生の周りは常に話をしたい子たちで溢れ、小林先生もその会話を楽しんでくれたように思います。また、24期生という縁で繋がった私たち自身も、その縁に感謝し、これからいつになってもこのような形で集まり、仲を大切にしていきたいと感じました。

懐かしい顔ぶれが揃い、まるで中学高校時代に戻ったかのような素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。小林先生にとっても素敵な思い出となっていると嬉しく思います。

小林先生、本当に今までありがとうございました。



住所変更された方・不明者に関する情報は、帝塚山学院泉ヶ丘同窓会事務局までご連絡ください。
また、ホームページの住所変更届けボタンをクリックし、フォームに入力するだけで簡単に手続きができます。
よろしくお願いいたします。

第2回 普通科5期・国際科4期合同忘年会

普通科5期生 西田 栄昭

平成29(2017)年12月2日、大阪・四ツ橋のMOULINにおいて普通科5期・国際科4期合同忘年会を開催いたしました。

平成28(2016)年9月に開催された第1回合同同窓会は学生時代に戻ったかのような盛り上がりで盛会のうち終となりました。卒業してから同窓会は全く開催されていっていませんでしたが、この同窓会を機に同級生の間での交流も活発となり、参加できなかった同級生から「また開催してほしい」という声から僅か1年で忘年会という形での開催となりました。

今回は学生時代にお世話になりました藪本先生と南先生、そして遠方は東京から参加してくれた同級生35名のご参加をいただきました。今回も昔話に花が咲き大いに盛り上がりました。ご参加いただいた先生方、同級生の皆さん、本当にありがとうございました。

今回参加できなかった同級生の皆さんも次回はお会いできることを楽しみにしております。



31期生 成人式合同同窓会

31期生 定 沙樹

平成30(2018)年1月8日、スイスホテル南海大阪にて、普通科国際科31期生の合同同窓会を開催致しました。

内部生に関しては、午前に希望者のみではありますが、文化ホールへ集合し、振り袖姿やスーツ姿に身をつつみ集合写真を撮影しました。

夕方に行われた同窓会におきましては、同窓会委員だけの準備はなかなか進まず、保護者の方や先生方に大変多くのご協力をいただき、開催することができました。この場をお借りし御礼申し上げます。

久しぶりに会う仲間や先生方と話したり、抽選会を行ったり大いに盛り上がった様子で安心しました。

今回の同窓会はなかなか好評だったため、また開催したいと考えております。その際は数多くの参加、また先生方もお時間のご都合が合いましたら是非ともご参加賜りますようお願い申し上げます。



普通科9期・国際科8期同窓会

普通科9期生 井上 淳

平成29(2017)年12月30日ニューオーサカホテルにて普通科9期生・国際科8期生の同窓会を開催しました。

卒業してからおよそ四半世紀、卒業以来に再会した同級生もあり、旧交を温める良い機会となりました。当日は、年末の忙しい時期にもかかわらず、約40名の卒業生と5名の恩師に参加していただきました。同じ高校を卒業した同窓生が、四半世紀の間にそれぞれの道を歩んできたことを実感させられる3時間でした。唯一残念だったのは、参加されるはずだった澤田先生が会の2カ月ほど前に急逝されたことでした。会の中では、先生方や同窓生から澤田先生との思い出やエピソードが話され、恩師を偲びました。

この場をお借りして、開催にご尽力頂いた同窓会委員、ご参加いただいた恩師の先生方、参加者の皆様に改めてお礼申し上げたいと思います。また、次回の同窓会や同窓会総会で会えるのを楽しみにしていますので、ご参加をお願いします。



2017年度 帝塚山同窓会 東京同窓会総会のご報告

普通科1期生 松本 隆司

平成29(2017)年9月9日に、都市センターホテルにて開催され、野村正朗理事長はじめご来賓の方々や恩師の先生方(中村暢時先生、土井畑英夫先生、松本光司先生)を大阪よりお招きし、100名近い方が参加されました。

村瀬東京同窓会会長のお言葉で始まり、野村理事長、山田同窓会連絡協議会代表のご挨拶、今井帝塚山同窓会会長の乾杯、恩師の先生方からはそれぞれ帝塚山に馳せる思いを三者三様にお話しくれました。

今年はゲストとして、薬師寺の山田法胤長老による

貴重なお話をいただき、またバレリーナの前田奈美甫さん(80回)とバレエアーティスト緑間玲貴さんによる華麗なバレエが披露されました。

女声コーラスMADAME DOからは、恒例の泉ヶ丘賛歌を含む校歌合唱で、2016年に制定された大学校歌が新たに加わり5曲が熱唱されました。

今回は泉ヶ丘同窓生からの出席は私だけでしたが、一度勇気を出してのぞいてみられてはいかがでしょうか。帝塚山学院の華やかさを感じることができる同窓会だと思います。





幹事's

同窓生探訪

取材:岸本威也(普通科6期生)
池田謙吾(普通科6期生)
相澤輝代(国際科4期生)

泉ヶ丘校の卒業生で現在、気軽に訪ねられるお仕事をされている方を誌面でご紹介することで、職業を通じて先輩・後輩の枠も超えた交流ができればいいなと思います。取材しています。

上田 貴弘

Takahiro Ueda

(普通科2期生)



Takaki Nakatani

中谷 貴樹

(普通科5期生)



プロショップ KING-T

普通科2期生の上田貴弘さんが営まれているプロショップ KING-Tにお邪魔してきました。こちらは全国でも数少ない、アイス、インライン等のスケートに特化した専門店なんです。高校時代はテニス部に在籍し、近畿大学農学部では空手部に所属されていました。

卒業後には東京でタレント活動をされ、NHKのドラマに出演したり、CMに出演されるなど、多彩な経歴をお持ちです。

上田さんは店主であると同時に現役のスケート選手でもあり、国内での多数の優勝、また国際大会やワールドカップに出場するなど、すばらしい成績を収められています。特にある国際大会では20年近く無敗を誇り、最多メダリストになられています。

また、吉本興業が創設した「ふるさとアスリート」にも登録されており、全国各地で講習会や講演会などの活動をされています。お嬢様は住吉校の高校1年生で、中3の時にショートトラックのアジア大会で優勝されるという快挙も成し遂げ、親子で活躍されています。

そんな上田さんがスケートと出会ったきっかけは、同級生の友人でした。アメリカに遊びに行った友人が、現地でローラースケートをする人をたくさん見かけ、楽しそうだと紹介したのです。アメリカではローラースケートは移動手段としてポピュラーな存在で、そこから遊びや競技も派生していきました。

そういった話を聞いて面白そうだと感じ、スケートの世界に入っていきます。そしてレースにも出るようになり、全国に友人ができました。

当時はちょうどバブル経済の時期で、どこでもローラースケートが手に入ったのですが、バブルが弾けて以降、扱うお店が激減してしまいます。

その頃スケートメーカー所属の選手だった上田さんに、仲間からローラースケートを取り扱ってほしいと頼まれ、販売を始めるようになり、それが今のお店へと続いています。

現在では5,000足ぐらいのストックを持ち、西日本では最大級の品揃えだということです。店頭の商品のメインを占めるのはインラインスケートで、用途によってレース用のスピード・ジャンプやトリック用のアグレッシブ・スラローム用・そしてスキートレーニング用などの種類があります。

スピード用は自転車のロードレーサーと同等のスピードで走ることができ、下り坂ではなんと時速100キロを超えることもあるというから驚きです。

意外だったのはスキートレーニング用なんです。スキーの世界ではオフシーズンの練習として定着しているそうです。商品の販売だけでなく、スケート人口の裾野を広げることを目的にスケート教室も運営されています。

教室では、まずスケートの楽しさを知ってもらうのが第一と考え、堺まつりや神戸まつりなどへのパレードの参加、バーベキューやお花見といった行事も盛りだくさんです。大阪では土曜日に開催され、老若男女問わず楽しまれています。

生涯スポーツとも言われるスケートは健康やダイエット・バランス感覚や体幹を鍛えるなど、さまざまなメリットがあります。KING-Tを訪ねれば、商品選びも練習についてもバッチリ相談に乗ってもらえますよ！

★私の現在の中心となる活動としましてはオリンピック強化スタッフ＆コーチとして金メダリスト選手を育成すること、そして、そこで培った技術で健康と美容、教育におけるセミナーや講演を全国でしております。

プロショップ KING-T

〒590-0934
堺市堺区九間町東 2-1-30
TEL.072-232-0040
<http://www.king-t.jp>



Seiun Vol.25 | 10



Seiun Vol.25 | 11

蕎麦屋 創庵

大阪市営地下鉄千日前線 桜川駅から、あみだ池筋通りを160メートル徒歩2分程行くと、店前にある大きな看板メニューが一際目立っていました！定食の写真が美味しそうに載っていて、とても見やすいのが第1印象でした。

そのお店が、普通科5期、中谷貴樹さんのお店「創庵」さんでした！

店内に入ると、OLさん、会社員、家族連れ、外国人達…と…色々な客層の方がひっきりなしに入ってきて、外で待ってる方々も沢山いたりと大忙しでした。芸人さんも、たまに来られるとか！

インバウンド効果なのか、最近は外国人のお客様がとても増えたので大きく見やすい写真入りメニューと携帯で翻訳し対応して効果をあげているそうです。

中谷さんは、帝塚山学院泉ヶ丘高在学中、柔道部に所属していました。卒業後、関西外国語大学、ハワイ校に2年間進学しました。当時は、漠然と海外で仕事したいと考えていたようですが、お蕎麦屋さんを営むお父様の姿を見ているうちに、蕎麦屋をしたい！という思いが強くなったそうです。

2年後、大阪枚方市にある関西外語大に戻りましたが、3回生在学中にお父様の体調が悪くなり、手が足りなくなった桜川のお店を手伝う(バイト)ことになりました。本当は、どこか外のお蕎麦屋さんで修行するつもりだったようですが、急遽、お店に入ることとなりました。

1年後に、お父様が他界され、その頃、中谷さんのお父様と叔父様が共同経営されていたお店「宗平」というお蕎麦屋さんが堺市、大阪市船場など数店舗あり、暖簾分けすることになりました。

その時に、改名されたのが、「創庵」でした。

★「創庵」のお蕎麦の特色★

当初は、「宗平」で作った麺を仕入れていましたが、暖簾分けを機に、中谷さん自身でお蕎麦を打ち始めることになりました。蕎麦粉ではなく！蕎麦の実を仕入れて石臼を使って製粉してから麺にしていることが何よりもこだわってらっしゃる事なんです。蕎麦粉で仕入れると風味の劣化が早いので、手間はかかるけど、かける価値はある！」と、力強い言葉でお話してくださいました。蕎麦の実から製麺するお店は、そんなに多くはないと思います！「創庵」さんでは、うどんも提供されていますが、うどんもお蕎麦も自家製麺！

★「創庵」のメニュー★

お昼は、定食、丼ぶりものがメインで、人気は、そば弁当、天ぷら定食、創庵弁当。お蕎麦に合うトッピングを考え、創作そばも提供されています。夜は、食べたい人だけではなく、呑みたい人も満足出来るように、お酒のあてなど、一品物など季節の物も揃えています。カウンターには、おばんざいが充実していました。

「吞んで、食べて、ぐにお蕎麦を食べてくれたら、とても嬉しい!!!」

…と、中谷さん。

1人でも気軽に入りやすいですし、食べて、呑めるお店ですので、ぜひぜひ！お立ち寄りくださいね～！

蕎麦屋 創庵

〒556-0022 大阪市浪速区桜川12-4-16
TEL 06-6568-4636
[昼] 11:30～14:00 [夜] 17:30～24:00
<https://tabelog.com/osaka/A2701/A270206/27023911/>



Club Activity Report 2018 部活動報告



SOCCER

中学サッカー部は三年生が10人、二年生が10人、一年生が15人の総員35人で活動しています。みんな仲が良く、毎日楽しく練習することができます。他の学校より少し部員が少ないのですが、一人ひとりが上達することで人数が少ないことをカバーできていると思っています。

泉ヶ丘校の一番の魅力は、グラウンドが全面人工芝というとても恵まれた環境で、天候に左右されることなくのびのびと練習に励めることです。

また、現在のチームの目標は、7月頃に開催される中央大会に出場し、昨年先輩が残した大阪8位という壁を乗り越えることです。そして、少しでも後輩に良い経験をさせてあげたいです。

サッカー部

3年2組 渡辺 裕介
3年3組 叶 晃一

そのためには、今チームで課題になっているディフェンスラインを日々の練習の中で強化し、試合の時の安定したプレー、決定力を上げる、攻撃のバリエーションを増やすなどのことにつなげていきたいと思っています。それらの弱点や課題を一つひとつ見直し、練習や先生の熱い指導の元で、潰していきたいと思います。

そして、日々の練習からチームメイトの意見を尊重しあい、聞き入れることで自分たちのサッカーを築き上げ、帝塚山学院泉ヶ丘中学校サッカー部であることを誇りに思い、これからも一生懸命帝塚山らしいサッカーをしていきたいです。

ストリートダンス部

顧問:伊計 拓郎



STREET DANCE

泉ヶ丘校のストリートダンス部は2017年の春に創設され、活動して1年が経ちました。練習場所は主に生徒ホールを使用しています。最近では練習用の鏡が導入されて、生徒たちもひたむきに練習に励み、スキルアップを図る姿が印象的です。

去年は本校の文化祭だけでなく、他校との合同練習会に参加したり、大会に出場しました。文化祭では限られた時間のなか、練習時間を捻出してショーを完成させ、見てくれた生徒や教員からも好評でした。また、合同練習会では全国大会の出場経験のある高校とも一緒に練習して、刺激をたくさん受けました。さらに大会に出場したことで、たくさんの学校のダンスに触れる機会も増え、自分たちはどんなダンスをしたいのか、部員同士で話し合って追求して

いる姿も見られます。

ダンスの技術や上手さの追求も大切ですが、部活動を通じて学んで欲しいことがたくさんあります。挨拶や返事を心がける、学校のルールを守るなど、当たり前のことばかりですが、そんな当たり前のことをしっかりとできる集団になってほしいです。また、部員全員が居心地のいい空間と感ずることができるように、先輩たちは部員一人ひとりを大切に、後輩たちのお手本になるように、努めて欲しいです。

できたばかりで、まだまだわからないことばかりの部活動ですが、自分たちの目標を達成できるように、日々努力しています。これからもいろんな面で成長できるように活動していきたいです。

卒業生 母校に 帰る



社会科教諭
今井 貴之 先生 (24期生)

みなさん、お久しぶりです。泉ヶ丘校24期卒業生の今井貴之です。私が社会科教員として母校に帰ったのは3年半前のことです。教員になるのであれば、絶対に泉ヶ丘校が良いと密かに抱いていた私にとって、教員1年目から母校に帰ることができたのは、思いがけない幸運でした。しかし6年間通っていた母校でしたが、初めて教員という立場で赴くその場所は少し違って見えました。その場所の雰囲気は新鮮ともいえますし、落ち着かないともいえます。例えるなら、どこか他人の家に招かれたときのような「匂い」を感じました。私が着任した年、同じく24期で同僚にもなった、津村真実さんが中学1年生の担任を務めていました。また、同じ年に着任した佐野洸文くんが他校での教員歴を経て母校に帰ってきました。全くの新人であった私は、先を歩く同期たちとの差に焦りも感じていました。

それから3年半、彼らに追い付け追い越せで必死に走ってきました。かつて感じた「匂い」は、いつの間にか消えていました。今やどんな「匂い」だったのかも思い出せません。すっかりその場所に染まってしまったのでしょうか。母校は自宅より

長い時間を過ごす場所となりました。

現在、私は高校1年生の担任をしています。かつての私と同じく赤いスリッパを履いている彼らとの日々は、毎日めまぐるしくて大変です。しかし、素直に向かい合ってくれる彼らとの日々は、毎日楽しくて仕方ありません。授業や行事、クラブなどを通して生徒たちと触れ合うことは、私にとってとても大切な時間です。いまだに初めて経験することも多く、満足に仕事を全うできているかわかりませんが、曲がりなりにも教員4年目を迎えました。

先日、恩師・小林雅美先生のご退任記念パーティを兼ねた同窓会が開かれ、そのとき多くの24期生が集まりました。久しぶりに会うことができた友人もいて、泉ヶ丘校を中心に広がる卒業生の輪は健在なのだなと思いました。

中高6年間と併せて泉ヶ丘校での生活が10年目になります。人生の3分の1以上を泉ヶ丘校で過ごしていることになります。不思議な縁です。私はこの縁を大事にしたい。同窓生みなさんも、母校との縁を頼って帰ってきて頂ければ嬉しいです。

表紙の説明



photo by 岸本威也 (普通科6期生)

【主な成績】

第50回 全大阪フィギュアスケート選手権大会1位
第73回 国民体育大会冬季大会スケート競技会
個人15位・少年男子3位
第38回 全国中学校スケート大会2018 6位

高1-1
國中 敬太

FIGURE SKATING

泉ヶ丘祭

9/15(土)
10:00~14:00

場所

B棟地下1F 同窓会室向い
2-1、2-3教室

同窓会 Cafe

START 10:00~
L.O 14:00

WORKSHOP ハーバリウム

女性に人気!! ※人数に限りがあります。

専用のオイルとドライフラワーやブリザーブドフラワーを瓶に詰め、今注目の「ハーバリウム」をワークショップで体験しよう!

人気沸騰! / ルルべちゃん 人形

帝塚山オリジナル
針や糸を使わない、関西のハンドメイド業界で人気を集めている「ルルべちゃん」を販売します!

限定
販売

新任のご挨拶



校長 江口 宗茂

卒業生の皆さま、初めまして。本年度より校長を拝命いたしました江口宗茂と申します。昨年度、副校長として赴任し、本校2年目の新人校長です。おそらく、ほとんどの卒業生の方には、全くなじみのない名前かと思います。

これまで、学習塾の経営に長年携わり、子どもたちの「認知能力の向上」に努めてまいりました。また、私学法人で4年間校長を務め、学校教育が担う「非認知能力の育成」の重要性を学びました。

「すべては子どもたちのために」「学校は社会に出るための訓練の場である」という軸足がブレることなく、不易流行の判断を下して参ります。

開校35年目に当たる本校において、開校当初からの教員が少なくなりつつある中、若手教員のエネルギーを結集し、ベテラン教員との融合を図らねばなりません。次世代への橋渡しを自認し、本校の発展と繁栄のために邁進いたします。どうか、卒業生の皆様方の、引き続きのご理解ご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



副校長 井元 成浩

同窓生の皆さん、こんにちは。普通科6期生の井元成浩です。四月より副校長を務めています。江口新校長のもとで、泉ヶ丘校に入学を目指す受験生への募集広報活動を主に担当しています。

泉ヶ丘校に勤めて23年目になります。もちろん大変な時もありましたが、生徒たちに恵まれて楽しい毎日を過ごさせてもらいました。

今は、直接授業を担当していないので、生徒たちと触れ合う機会が少なく、少し寂しく感じています。

先日、卒業生の先輩方とお話させていただく機会がありました。「母校として、いつまでも誇れる学校であり続けることを期待する。そのために変わるべきところは変わらなと生き残れない。学校改革を進めて欲しい」との励ましのお言葉を頂戴しました。変わっていないのは、学校の雰囲気です。アットホームな雰囲気は今も昔も同じです。その雰囲気は大切にしながらも新しい時代に向けて必要なバージョンアップを行っています。ぜひ、新時代の泉ヶ丘校にご期待ください。



副校長 藪本 青吾

皆さんはどんな仕事をしていますか。何のため、誰のために働いていますか。自分が働くことで誰かに喜ばれたり、感謝されたりしていますか。僕はこれといった労働観や職業観もなく、ただ二人が暮らし、食べていくために働き始めました。そして、たまたま26になる年、この学校からお話をいただき、この仕事が好きになり、ここで楽しく暮らせるようになりました。

教員の仕事を34年。イコール学校という場所に34年間。でも、今年は仕事が変わった。一般企業なら当たり前のことですが、そこは変化に弱い教師のこと、心構えが難儀なのです。

新しい仕事を受け入れて納得するために思うことは、これまでも僕は過去を反省して国語の授業を（ちょっと）変えたり、生徒指導のやり方を（いんちきのように）改めたりしてきたけれど、この新しい仕事こそ過去に僕ができなかったこと、やらかしてしまったことの反省が活かされるはず、活かさないとしりませんということです。

あなたの方の後輩が気持ち良く学べる環境を提供できるよう、この学校を点検し、緩んだボルトを締め直す。そこから始めようと思います。また、学校に来ていろいろ教えてください。



教頭 松村 吉祐

4月から泉ヶ丘中学校・高等学校にて教頭を務めております。

『論語』に、「憤せずんば啓せず、排せずんば発せず」とあります。分かりたいという気持ちでわくわくしたり、いらいらしたりしているのでなければ教えないという意味だそうです。文部科学省は「主体的な学び」と言っておりますが、もともと主体性のないところに学びは存立し得ないわけです。現代が孔子の時代

と異なるのは、意欲そのものを喚起する技術が指導者に求められるようになったことかもしれません。

先のことばに、孔子は「一隅を挙げてこれに示し、三隅を以て反えられれば、則ち復たせざるなり」とつづけています。一つの隅を示せば、あとの三つの隅も答えてくるぐらいでなければ教えないというのは、学習者に対して厳しすぎるようにも感じますが、時機を捉えて一隅を示すのは指導者の技術であり、禅語の「啐啄同時」に通じる教育の極意です。流行と不易との双方に研鑽を積みながら、泉ヶ丘校の発展に少しなりとも貢献できればと思っております。ご支援、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

アドミッションセンター

Admission Center

平成31(2019)年度 入試のお知らせ

[中高6年一貫コース]

特別選抜コース

医進コース

特進コース

[高校3年コース]

S特進コース

特進コース

【中学入試関連行事】

※ 下記の入試関連行事は、本校にて開催します。詳細はHPでご確認ください。

入試関連	入試説明会	プレテスト	プレテスト個別懇談会 教科別アドバイス会
日程	10月6日(土) 14:00～	11月3日(土・祝) 8:20～	11月18日(日)
備考	児童・保護者対象 〔予約不要〕	小学6年生対象 〔事前要予約〕 保護者対象の入 試説明会も同時 開催	プレテスト参加者対象 〔事前要予約〕

【高校入試関連行事】

※ 下記の入試関連行事は、本校にて開催します。詳細はHPでご確認ください。

入試関連	オープン キャンパス	入試説明会	個別見学会
日程	11月10日(土) 14:00～	12月1日(土) 12月8日(土) 14:00～	12月14日(金) 12月15日(土) 12月17日(月) 12月20日(木)
備考	生徒・保護者対象 〔予約不要〕	生徒・保護者対象 〔予約不要〕	中学3年生・保護者対象 〔事前要予約〕

▶ 6年コース・3年コース共通の行事として、9月23日(日・祝) 学校説明会・個別相談・体育大会見学があります。〔事前要予約〕

受験生向け公式アプリが登場。

入試に関する最新情報を手軽に素早くチェックできます

公式アプリをスマートフォンやタブレット端末にダウンロードしておくだけで、入試に関する最新情報を手軽に素早くご覧いただけます。また、入試イベントの申し込みやWeb出願、ルート案内など便利な機能もついています。ぜひ泉ヶ丘校公式アプリをご活用ください！

ダウンロードはこちら
帝塚山学院泉ヶ丘

検索



iOS



Android



学校案内や募集要項などの資料請求、入試に関するお問い合わせは泉ヶ丘校アドミッションセンターまでお願いいたします。連絡先は下記の通りです。

アドミッションセンター TEL.072-293-1416 FAX.072-293-1417 E-mail nyusi@tezuka-i-h.jp

ホストファミリーを募集しています

泉ヶ丘校開校以来、AFS・YFU・AYUSA等の留学派遣団体を通じ、毎年英語圏と非英語圏から各一名ずつ、留学生を受け入れてまいりました。最近ではロータリークラブや日本国際交流振興会(JFIE)からも長期留学生を受け入れ、今後ますます異文化交流の機会が増えると期待しております。また、留学生が言葉や文化の違いを乗り越え学ぶ姿は、本校の生徒たちにとって大きな刺激となっております。

しかし、近年これらの団体はホストファミリーを見つけることに苦労している状態で、本校も同様に受け入れ家庭の確保に取り組んでおります。卒業生のご家族の中で、異文化に触れ、交流することに魅力を感じていただける方を募集しております。ホストファミリーにご興味のある方はご連絡ください。宜しくお願い致します。

TEL 072-293-1221(代表) 国際交流 吉田 有美



2017年9月2日(土)セルリアンタワー東急ホテルにて東京同窓会総会が開催されました。

2013年に初めて東京での総会を開催して以来4年ぶりとなる第2回目の今回は1期生から27期生まで総勢84名のOBOGが参加して大盛況の会となりました。

今回は初の試みとして、講演会/懇親会の2部構成としました。

まずは普通科13期生の西口洋平氏による講演会。

2015年2月、35歳の時にステージ4の胆管がんの告知を受けた西口氏。同じ境遇の人たちが繋がる「キャンサーペアレンツ〜こどもをもつがん患者でつながろう〜」(<https://cancer-parents.com>)を立ち上げ現在も抗がん剤の治療と平行して講演会等の活動を続けています。

病気の告知を受けた時のこと、病気に対して向き合っていること、現在の活動など色々な状況においても常に前を向いている西口氏の話聞いてみんな何かパワーをもらった気がしました。そして彼の活動を少しでも応援できたらと思いました。

続いて第2部の懇親会。

恩師として大阪から登校長と森副校長にもご出席いただきました。

先生方のメッセージや卒業アルバムの写真から引用したスライドショーが流れるとみんな懐かし笑いおこりました。校舎や昔の授業風景、体育祭や研修旅行など時代が流れても学年は違っても共通の懐かしいモノなんだと感じました。

またゲスト演奏として、住吉校の卒業生であるヴァイオリニスト平松加奈さんをお招きしピアニスト新澤健一郎さんとのJazzコンサートで華を添えていただきました。

会場をねり歩きながらのヴァイオリン演奏に、会場も大盛り上がりとなりました。

最後には恒例の帝塚山学院祝歌<あかね雲>を生演奏で斉唱しました。

同窓会総会を開催するにあたりご協力いただきました同窓会事務局をはじめ東京委員会メンバーや学年幹事の皆さま、ご出席いただいた同窓生の方たちにこの場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

次回はおそらく2021年になるかと思いますがさらにたくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

関東圏には数百名の同窓生のみなさんが在住しており同窓生の交流の場を広げていけるよう東京委員会では4年に1回の東京同窓会総会だけでなく毎年ゴルフコンペや忘年会を企画しています。

詳細は同窓会HPやFacebookで告知をさせていただきますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

東京委員長 奥村幸恵(際2期生)



第2回 帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 in 東京



異業種交流会 レポート 第2回



10月22日(日)心斎橋にて第2回異業種交流会を開催しましたところ、33名の方がご参加下さいました。まずは松本隆司(普1)さんより挨拶を頂戴し、リラックスした雰囲気の中お歓談が行われました。次の名刺交換タイムでは、お互いの仕事内容などを知ることにより有意義な情報交換の場となったようです。その後、鎌倉司(普18)さんの司会で、全員に「現在の事業、今後の展開」などの自己紹介をして頂きました。私個人としては、同窓生のビジネスに対する熱意や今後の展望を話す姿から「自分も頑張ろう」との思いを強くしました。その後、井上淳(普9)さんより同窓会総会のお知らせがあり、今回の交流会で広がった輪が来年の同窓会総会に繋がればと思います。最後は、田中尚寛(普5)さんより締めのご挨拶を頂戴し、盛り上がった雰囲気のまま閉会となりました。

※数多くの場面を撮影して下さった細川博(普3)さんのおかげで、良い思い出を記録することができ、感謝いたします。

国際科7期生 三枚 聖子



帝塚山学院泉ヶ丘高等学校

第3回 異業種交流会

[日時] 2018年 10/6(土) 14:00~16:30

[会場] W cafe (ダブリュカフェ)

[住所] 大阪府大阪市中央区西心斎橋 1-12-11

[会費] 会費は会場でのお支払いです

普通科1期生~普10期生(際9期生) 3,000円
普通科11期生(際10期生)~普20期生(際19期) 2,000円
普通科21期生(際20期生)~33期生 1,000円

帝塚山学院泉ヶ丘高等学校・第3回異業種交流会を開催させていただくこととなりました。昨年の第2回も好評をいただき、今後も毎年の恒例行事としていきたいと思ひます。今回も、卒業生同士の交流の場として、様々な業種で活躍中の皆さまの繋がりを広げる会にできればと思ひます。お仕事のPRや他業種との交流、情報交換など、見聞を広げ、お仕事やプライベートの世界が広がる一助となれば幸いです。同窓生同士、カジュアルな装いで、楽しい雰囲気でご交流頂ければと思ひます。

是非、同窓生をご紹介いただけますと幸いです！

事務局でも申し込みできます

同窓会事務局 072-293-8680
t.izumi@aurora.ocn.ne.jp

スマートフォンから
お申込みできます



お知らせ 第8回 青雲会ゴルフコンペ

昨年は台風の為、急遽中止となり残念でしたが、今年も秋に開催いたします。ご興味のある方は、お早めにお申込み下さい。

日時 平成30(2018)年 9/30(日)

場所 泉ヶ丘 カントリークラブ
費用 20,000円程度 (食事含まず)

■お問い合わせは、こちらまで TEL&FAX 072-293-8680 メールアドレス t.izumi@aurora.ocn.ne.jp

只今、エントリー受付中。

2018年度 帝塚山学院 東京同窓会 総会のご案内

2018年 10/14(日) 11:30~14:00 (開場11:00)

会場 都市センターホテル コスモスホール

<https://www.rihga.co.jp/toshicenter/>

東京都千代田区平河町 2-4-1 TEL 03-3265-8211

アクセス 地下鉄「麹町駅」1番出口徒歩4分、地下鉄「永田町駅」9b出口徒歩3分 地下鉄「赤坂見附駅」D出口徒歩8分

会費 10,000円

恩師 大月厚生先生 谷村昇紀先生

ゲスト 境田正樹さん(58回) 東京大学理事、日本バスケットボール協会理事・Bリーグ理事、弁護士 MADAM e Do (同窓生の女声コーラス)

参加ご希望の方は、

お名前(旧姓)、会員番号(または卒業年か生年)、連絡先を下記までお知らせください。※関東在住以外の方やお一人での参加も大歓迎です。

◎問い合わせ先 Mail tokyotezuka581014@gmail.com

◎世話役(58回)

北脇 武(男子部) 090-1462-9135 高橋(上村) 美智留 090-3034-9212 河合(小田) 貴美 090-9467-2037 岸本(松島) 江理子 090-8307-7662



同窓会より

幹事総会報告

副会長 島田 裕典(普通科13期生)

平成30年6月9日(土)午後3時より、泉ヶ丘校の文化ホールにて年に一度の幹事総会が行われました。普通科1期生から昨年度の卒業生である33期生まで総勢26名の幹事が集まりました。お忙しい中、江口校長・葦本副校長・井元副校長にもご臨席賜りました。活動報告、決算と会計監査報告、事業計画など承認されました。幹事総会後の懇親会は、33期の新任幹事の皆様の歓迎会を兼ねて「はや 魚太郎 泉北の郷」で行われました。懇親会では、おいしいお鍋をいただきながら幅広い年代の方々と交流を行いました。同窓会活動にご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、積極的に申し出ていただければ幸いに存じます。



江口校長



新幹事



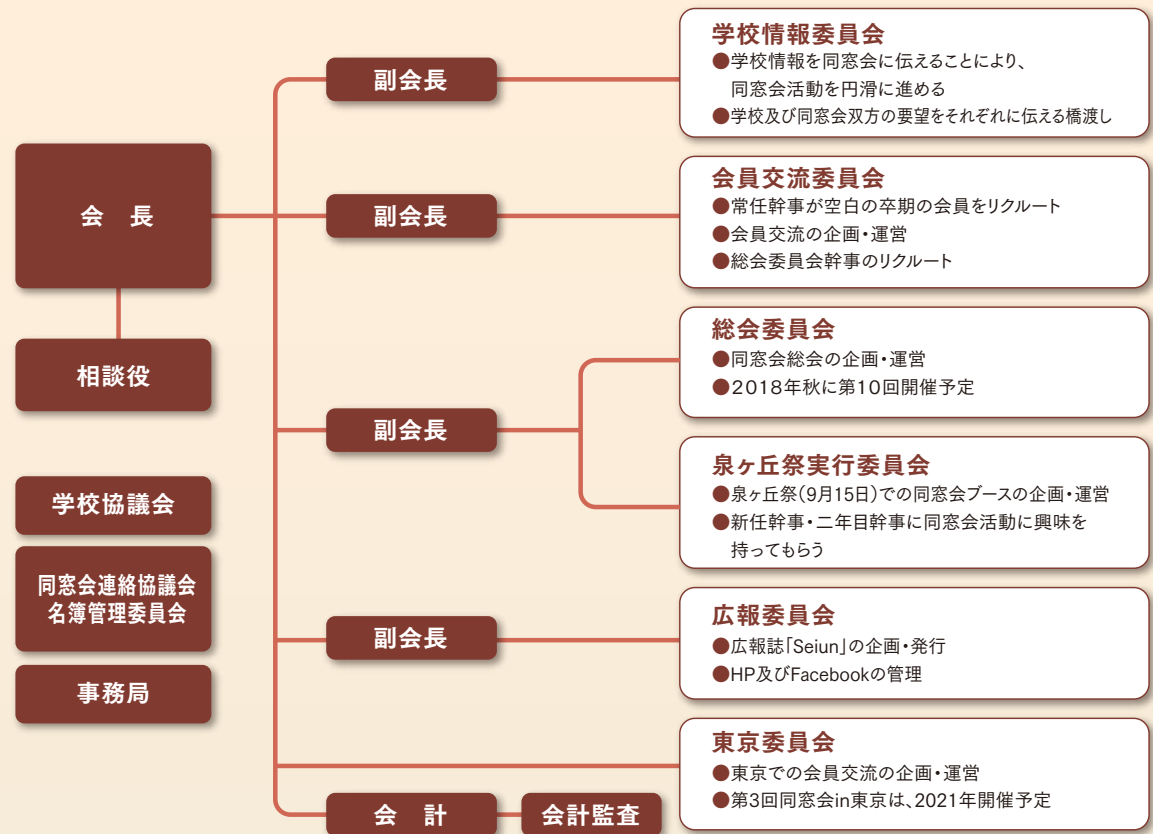
新幹事



平成29(2017)年度 会計報告			
収入の部(29年度決算)			
会費	6,500,000	雑収入	1,720
泉ヶ丘同窓会in東京会費収入	638,000	受取利息	2,257
寄付金収入	170,000		
		合計	7,311,977
支出の部(29年度決算)			
贈答費	372,710	東京委員会関連費	48,000
通信費	142,759	会員交流委員会関連費	103,000
東京同窓会関連費	36,740	備品消耗品費	172,451
会誌費	1,201,045	会費返金(転学・退学・入学辞退者)	100,000
活動費	233,186	総会関連費引当金繰入	500,000
人件費	2,162,720	学校協力準備金引当金繰入	200,000
広報費	50,544	雑費	8,640
泉ヶ丘祭関連費	128,042	予備費	0
泉ヶ丘同窓会in東京関連費	1,417,631	合計	6,877,468

平成30(2018)年度 泉ヶ丘同窓会 組織図

(平成30年6月9日現在)



役員・委員会構成

役員			
役 職	氏 名		卒回
会 長	松 本	隆 司	普1
副 会 長	細 川	博	普3
	田 中	尚 寛	普5
	井 上	さくら	際5
	島 田	裕 典	普13
会 計	得 田	知栄子	際3
	内 田	仁 生	普6
監 査	比 奈	一 郎	普7
	鎌 倉	司	普18
相 談 役	平 井	啓 一	普2
	山 根	敬 介	普4

学校情報委員会			
役職	氏名	卒回	
委員長	山本 淳史	普4	
副委員長	垣内 真里	際6	

会員交流委員会			
役職	氏名	卒回	
委員長	岸本 行正	普13	
副委員長	鎌倉 司	普18	

総会委員会			
役職	氏名	卒回	
委員長	井上 淳	普9	
副委員長	矢吹真一朗	普10	

広報委員会			
役職	氏名	卒回	
委員長	岸本 威也	普6	
副委員長	池田 謙吾	普6	

泉ヶ丘祭実行委員会			
役職	氏名	卒回	
委員長	菊月 義哲	普7	
副委員長	村田 綾子	際6	

東京委員会			
役職	氏名	卒回	
委員長	奥村 幸恵	際2	
副委員長	菊之井秀年	普3	
副委員長	中川 恵介	普7	

学校協議会			
役職	氏名	卒回	
委員	山本 淳史	普4	

連絡協議会名簿管理委員会			
役職	氏名	卒回	
委員長	南 満寿美	際1	

事務局			
役職	氏名	卒回	
	大野 晴子	際1	
	阿部 聖子	際6	

運営費の寄付のお願い

日頃運営費節減に努めているものの、卒業生数が増加していることによる固定経費(会誌費、通信費など)の増加、泉ヶ丘同窓会の活動の活性化による負担増大により、年間の収支が悪化傾向にあります。この状況を少しでも改善するために、皆様から運営費の寄付(2,000円)をお願いしたいと存じます。ご協力いただけるのでございましたら、同封の振替用紙(29期以前の同窓生の皆様に同封)で郵便局より泉ヶ丘同窓会宛にご送金をお願いいたします。寄付をいただいた方のお名前を次号の青雲に掲載させていただきます。

卒期	名前
普1	門林 洋精
普1	角掛 潤一
普1	留守 良太
普1	長濱 正純
普1	平松 和也
普1	松本 隆司
普2	荒牧 太郎
普2	槌賀 一仁
普2	西 智久
普2	平屋 克倫
普2	山下 雅伸
際1	大野 晴子
際1	小久保有美
際1	中井公美子
際1	南 満寿美
際1	吉田 有美
際1	依田安希子
普3	青柳 文浩
普3	浅見 啓一
普3	上田 和毅
普3	片上 勝秋

卒期	名前
普3	阪口 直樹
普3	杉村 忠士
普3	富内 啓之
際2	阪口佳代子
普4	光本 浩三
普4	山本 淳史
普4	芳野 純一
際3	大嶋菜穂子
際3	中村 智実
普5	岩崎 洋一
普5	川瀬 貴也
際4	相澤 輝代
際4	須崎 知香
普6	伊藤 芳晃
普6	池田 謙吾
普6	内田 仁生
普6	岸本 威也
普6	西田 大蔵
普6	横田 吉永
際5	井上さくら
際5	瀬川ゆかり

卒期	名前
際5	田中 彩子
際5	得永裕美子
際5	西村香奈枝
際5	芳野久美子
普7	江富 朋彦
普7	菊月 義哲
普7	阪口 正則
普7	高井 宏
普7	中井 紀博
普7	星野 快
際6	垣内 真里
際6	土肥奈央子
際6	村田 綾子
普8	岩間 一
普8	岸 勘太
普8	室原 克彦
際7	合田 薫
際7	浅野 文
普9	岡本 浩一
普9	勝部 智也
普9	坂本 洋城

卒期	名前
際8	岸 千鶴
際8	高地佐知子
普10	藤井 隆之
普13	島田 裕典
普14	立野 陽祐
普14	森本 時光
普15	辻 健司朗
普17	中村 行秀
普18	久保 了大
際18	松阪 環
普20	白石将太郎
普21	勝屋 雄亮
23期	北坂 七瀬
23期	森朝 梨絵
24期	稲本 梨紗
25期	西脇 大樹
26期	松田真以子
27期	泉森 勇也
27期	松下 実可
28期	櫻井 康博
28期	西脇 葵

みなさんも登録してみませんか?



同窓生の活躍を、お勤め先や経営されている会社名などをWeb上で掲載し、ご紹介しています。新たな交流の場として、つながりや発見、新しいビジネスモデルがここから生まれるかも…!? ホームページを活気あふれるものにしていくために、みなさんのご登録を待ってます!

掲載期間は10月から翌年9月までです。お申込及び更新期間は毎年7月頃を予定しております。掲載の方には、同窓会協力金(2口以上、1口2,000円)へのご協力をお願いしております。掲載に際しては、簡単な審査がございます。ご掲載のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。掲載内容により、文字数の関係上調整を行う場合がございます。ご了承ください。

ホームページアドレス
http://www.tezuka-izumi.jp/
〒590-0113 堺市南区晴美台4丁2-1 帝塚山学院泉ヶ丘同窓会事務局
TEL&FAX.072-293-8680
E-mail **t.izumi@aurora.ocn.ne.jp**



心よりご冥福をお祈り致します。

普通科2期生
中江 潔様

国際科6期生
梅本 三左代様
(旧姓: 森)

元数学科教諭
澤田 隆先生

編集後記

今回の青雲、いかがでしたか?この編集後記まで読んでくださっている方には縁のないお話ですが、青雲の製作に携わる身としては、会報の認知度アップにいつも頭を悩ませております……。一度でも手に取っていただければ、同窓会の活動がある程度は伝わるのかなとも思いますが、まずはこういった会報があることを広く同窓生の皆さんに知っていただくことが必要です。そのためにSNSの活用なども始めていますが、なんととっても読者の方の口コミに勝るものではありません。この欄まで読んでくださるコアなあなた!ぜひお友達や先輩後輩に青雲の面白さを伝えてください!



広報委員長 岸本 威也
(普通科6期生)

多数の方々にご寄付をいただきました。
泉ヶ丘同窓会へのご支援、誠にありがとうございます。

同窓会総会・懇親会のお知らせ

日 時 2018
12月2日(日)
12:00～15:00 [受付11:30～]

会 場 ニューオーサカホテル (新大阪駅前) 3F 淀の間

会 費

- 一般: 1期～27期 / 6,000円
- 学生: 28期～33期(2013年卒～2018年卒) / 2,000円
- 同伴者(泉ヶ丘卒ではない方) / 7,000円
- お子様3歳以上(要申込み) / 2,000円

申込み方法 FAX(下記申込書)、もしくはE-Mailで

締 切 り 11月3日(土)

お問い合わせ 帝塚山学院泉ヶ丘同窓会
〒590-0113 堺市南区晴美台4丁2-1
TEL・FAX 072(293)8680
E-Mail: t.izumi@aurora.ocn.ne.jp

大抽選会の景品募集!

景品をご提供いただける関係企業の方を募集しています!

新企画

新卒業生が母校の現状をレポートします!

今回は同窓生経営のホテルでの開催です!

第10回 同窓会総会・懇親会申込書

FAX送信票

フリガナ				フリガナ				男・女
お 名 前				旧 姓				
同 伴 者				お 子 様				年齢 歳
コ ー ス	普通科 ・ 国際科 (期生)			会 員 番 号				
ご 住 所	〒 -							
				Eメール				
TEL/FAX	TEL. ()							
	FAX. ()							

FAX送信先 072-293-8680